



「薬狩の図」 画像提供：内藤記念くすり博物館、星薬科大学壁画の複製

第23回植物園シンポジウム

(公社)日本植物園協会60年記念プレシンポジウム

*参加費無料

日本の植物園遺産

薬用植物園-植物園の誕生と歴史

植物園の起源となる薬園の歴史、守ってきた薬草や文化、未来へ向けた取り組みを紹介します。



大正時代の小石川植物園大温室

2024年11月23日(土・祝日) 13:00~15:30

定員 280名
会場 エーザイ株式会社本社 5階ホール(地図裏面)
東京都文京区小石川4-6-10
アクセスは裏面「会場のご案内」を御覧ください。
申込 裏面を御覧ください。



内藤記念くすり博物館附属薬用植物園
1971年



武田薬品工業株式会社京都薬用植物園
1954年



日本新薬株式会社山科植物資料館
1954年

プログラム

- 13:00 開会あいさつ
- 第1部 日本の植物園のはじまり
- 13:05~13:25 薬園の歴史をひもといて
星薬科大学名誉教授 南雲清二
- 13:25~13:45 日本最古の植物園 小石川植物園の歴史と魅力
小石川植物園元園長 東京大学名誉教授 邑田 仁
- 13:45~14:00 (休憩)
- 第2部 国民の健康を支える製薬会社の薬用植物園
- 14:00~14:20 内藤記念くすり博物館附属薬用植物園課長 亀谷芳明
- 14:20~14:40 武田薬品工業株式会社京都薬用植物園園長 野崎香樹
- 14:40~15:00 日本新薬株式会社山科植物資料館館長 山浦高夫
- 第3部 未来の薬用植物園
- 15:05~15:25 講演者対談
- 15:25 閉会あいさつ

司会：内藤記念くすり博物館館長 森田 宏
ナビゲーター：(公社)日本植物園協会会長 西川綾子

「薬狩」について：わが国最初の薬草採集は、611年に推古天皇が大和の菟田野(うだの：奈良県宇陀市)に出かけた薬狩(くすりがり)であり、『日本書紀』に記されている。出かけた5月5日を「薬日(くすりび)」として、軒先に菖蒲(ショウブ)や蓬(ヨモギ)をさげ、菖蒲湯に入り、一年の健康を祈願した。

「第23回植物園シンポジウム」参加申込書

この申込書をFaxするか、内藤記念くすり博物館のホームページからお申込みください。

FAX: 0586-89-2197 (内藤記念くすり博物館)

10/1(火)～10/31(木)まで受付(先着順) 定員になり次第、締め切ります。

参加の可否は11月8日までにお知らせします。

1枚の用紙で3名まで受け付けます。全員の名前を明記してください。



内藤記念くすり博物館HP
<https://www.eisai.co.jp/museum/index.html>

申込日: 月 日

名前

所属 一般 (公社) 日本植物園協会加盟園
 (どちらかに○をつけてください) 園名

住所 〒 ー
 (2名以上参加の場合は
 代表者の住所)

電話 () FAX ()

Eメール

講演者紹介

会場のご案内



南雲 清二
 星薬科大学
 名誉教授

「植物からの恵みと、病を癒す先人の知恵」薬草園に漂うそんな二つの香りを味わいながら、薬園のはじまりについて振り返ります。



野崎 香樹
 武田薬品工業株式会社
 京都薬用植物園園長

3つのアクション「守る」「つなぐ」「伝える」を通して世界中の人々と自然環境への貢献を目指しています。



邑田 仁
 小石川植物園元園長
 東京大学名誉教授

徳川幕府の御薬園を経て、東京大学の研究教育施設となった「小石川植物園」は公開植物園としても親しまれてきました。



山浦 高夫
 日本新薬株式会社
 山科植物資料館館長

薬草ミブヨモギの育種研究施設を起原とする有用薬用植物園です。約三千種の植物を保有し、予約制のガイドツアーで様々な有用植物を見学いただけます。



亀谷 芳明
 内藤記念くすり博物館
 附属薬用植物園課長

1971年設立。博物館資料と生きた薬草に同時に親しみ、薬についての理解を深めていただける薬草園です。



司会 森田 宏
 内藤記念くすり博物館
 館長

ナビゲーター-西川 綾子
 (公社)日本植物園協会会長
 水戸市植物公園園長



エーザイ本館への交通

<地下鉄利用>

[東京メトロ丸ノ内線] 茗荷谷駅下車、徒歩7分。

<バスの利用>

- ・都営バス [都02] (大塚駅前～錦糸町駅前)、もしくは [都02乙] (池袋東口～東京ドームシティ・一ツ橋) に乗車。小石川四丁目バス停下車、徒歩約3分。
- ・都営バス [上60] (池袋駅東口～上野公園) に乗車。白山二丁目バス停下車、徒歩約6分。

全国の植物園に関するお問い合わせ: 公益社団法人 日本植物園協会 事務局 電話: 03-5685-1431
 参加・申込に関するお問い合わせ: 内藤記念くすり博物館 電話: 0586-89-2101

この事業は、公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会の助成を受けて開催されます